イラストBOOK
たのしい保育

保育や子育てにかかわる方を応援します！

- 場当たり的なハウツーではなく、しっかりとした理論にもとづいた内容。
- 系統だった知識・理論を保育実践につなぐ「目からウロコ」の解説。多彩な 6 巻構成。

商品に関するご照会・お申し込みは フリーコール（通話料無料） 電話受付時間：平日９時から17時 TEL：0120-953-431 FAX：0120-953-495 Webサイト URL：https://shop.gyosei.jp

※電子版は「ぎょうせいオンラインショップ」（https://shop.gyosei.jp）からご注文ください。閲覧には無料の専用アプリが必要です。 ぎょうせいオンラインショップ 検索

■個人情報の取扱いについて
【利用目的】 ご注文に関するお客様への連絡、配送、代金の請求及びメール等による商品の案内に利用させていただきます。
【第三者提供】 お預かりした個人情報の第三者への提供はありません。
【委託】 利用目的の範囲内で業務を行うために、個人情報の取扱いを委託する場合があります。
【個人情報提供の任意性】 個人情報の提供はお客様の任意となりますが、商品のお届けなどに誤りが生じないよう、正確にご記入願います。
【開示等の求めに応じる手続】 利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止、消去等をお求めの際は、次の窓口にお問い合わせください。
【個人情報相談窓口】 株式会社ぎょうせい 個人情報相談窓口 電話03-6892-6562 受付時間 平日9時～17時
【個人情報保護管理者】 情報管理担当執行役員

プライバシーマーク 21000850

キリトリ線

申込書

上記「個人情報の取扱いについて」に同意し、下記図書を申し込みます。 年 月 日

イラストBOOK **たのしい保育**(全6巻セット) B6判・定価9,240円(10%税込)送料サービス ISBN978-4-324-10989-2 コード 3100552-01-000 たのしい保育(セット2021)		セット
子どもの「こころ」をのぞいてみる B6判・定価1,540円(10%税込)送料310円 ISBN978-4-324-10990-8 コード 3100552-01-001 たのしい保育(こころ)		部
ワクワク・ドキドキ「園庭」づくり B6判・定価1,540円(10%税込)送料310円 ISBN978-4-324-10991-5 コード 3100552-01-002 たのしい保育(園庭)		部
子どもの「じんけん」まるわかり B6判・定価1,540円(10%税込)送料310円 ISBN978-4-324-10992-2 コード 3100552-01-003 たのしい保育(じんけん)		部
「音」からひろがる子どもの世界 B6判・定価1,540円(10%税込)送料310円 ISBN978-4-324-10993-9 コード 3100552-01-004 たのしい保育(音)		部
発達を支える「遊び」づくり B6判・定価1,540円(10%税込)送料310円 ISBN978-4-324-10994-6 コード 3100552-01-005 たのしい保育(遊び)		部
「食」をとおして育つもの・育てたいもの B6判・定価1,540円(10%税込)送料310円 ISBN978-4-324-10995-3 コード 3100552-01-006 たのしい保育(食)		部

お届け先 ご住所	〒 - 都道府県		
(フリガナ) お名前	(ご担当部署名: ご担当者名:)		
TEL	- -	e-mail	@
お得意様No.	(ご存知の場合はご記入ください) □□ - □□□□□□□	支払費	□公費 □社費 □私費

※送料は2021年4月時点の料金です。

●弊社使用欄

株式会社 ぎょうせい
〒136-8575 東京都江東区新木場1-18-11
TEL：0120-953-431／FAX：0120-953-495
URL：https://shop.gyosei.jp

(2021.4) ISBN978-4-324-10989-2 コード 3100552-01-000 たのしい保育（セット2021）

イラストBOOK
たのしい保育

2021年 春 刊行スタート！

手のひらに広がる
子どもの世界
保育の楽しさ

オールカラーで
イラストたっぷり
&
ハンディな
B6サイズ

＊カバーのデザインは変更する場合があります。
＊各巻の刊行予定は次ページをご参照ください。

B6判・本文オールカラー・並製本・カバー装
各巻定価1,540円(10%税込) 送料310円
セット定価9,240円(10%税込) セット送料サービス
電子版 各巻価格 1,540円（10%税込）

※送料は2021年4月時点の料金です。
※電子版はぎょうせいオンラインショップ（https://shop.gyosei.jp）からご注文ください。

- 乳幼児の発達や保育にくわしい**専門家**が、**確かな研究知見**をもとに、**保育で大切にしたい考え方や実践のポイント**を、わかりやすく紹介します。
- 裏づけや見通しのある保育が、**子どもの育ち**や**保育者のスキルアップ**につながり、「もっと子どもに関わりたくなる！」「明日の保育が楽しみになる！」

保育の**楽しさ・尊さ**を再発見できる
ぎょうせいの**保育ライブラリ♪**

ぎょうせい

イラストBOOK たのしい保育

子どもの「こころ」をのぞいてみる

佐久間路子（白梅学園大学教授）【編著】　2021年４月刊行

乳幼児の「こころ」の育ち。その不思議と面白さを知れば、もっと子どもと関わりたくなる！もっと保育がたのしく・豊かになる！発達心理学の基本的な知識と、それにもとづく保育のポイントをぎゅっ！と凝縮。

●目次案

STEP1　子どもの「こころ」の育ち―発達心理学の知見から
○赤ちゃんのふしぎ―最新の赤ちゃん学の視点から　○愛着形成と発達　○心を知ること―心の理論の発達　○「わたし」の発達　○感情と感情制御―非認知スキルの発達　○保育者が理解することの大切さ―ASDの発達特性　○読み書きや数の理解と発達支援―LD の発達特性

STEP2　「こころ」の発達に応じた保育者の関わり
○乳児　○一歳以上三歳未満児　○三歳以上児

STEP3　子どもとともに伸びる保育者
○保育の現場から :①「走りオリンピック」―生み出される遊びの中で子どもの姿を線でとらえる／②「おやつをもってピクニックに行きたい！」―子どもたちの「やりたい」気持ちから園の外へ／③「アゲハチョウの幼虫と謎の虫」―大人が興味を持つことで、子どもの心も動いていく　○保育者に知ってほしいこと :①「印象」の落とし穴／②保護者を支えるということ／③インクルーシブ保育／④子どもの発達をとらえ、保育者の関わり方をよくしていくには

ワクワク・ドキドキ「園庭」づくり

炭谷将史（聖泉大学教授）【著】　2021年６月刊行

効果的な園庭のデザイン、環境構成のポイント、子どもの遊びと保育者の関わり・手立てなど、子どもがワクワク・ドキドキできる園庭のつくり方・生かし方を、写真もたっぷり交えてわかりやすく提案。

●目次案

STEP1　子どもが育つ！ ワクドキ「園庭」―環境構成の基本をしろう
○子どもたちのまわり　○幼児を包む環境としての園庭　○園庭づくりの基本　○倉橋惣三の保育理論と園庭

STEP2　子どもが夢中！ ワクドキ「遊び」―自由遊びを育もう
○子どもの育ちへのまなざし　○環境と園児のコラボが生み出す遊びの可能性　○子どもが遊びたくなる園庭　○自由遊びの意義

STEP3　やってみよう！ 園庭デザインと保育者の関わり
○遊具の選択・配置・空間構成・レイアウト　○危険の定義と安全面の配慮の仕方　○自由遊びを活性化する保育者の役割

STEP4　ワクドキがとまらない！ まねっこしたい園庭アイデア
○認定こども園さざなみの森　○長浜市立長浜南認定こども園

子どもの「じんけん」まるわかり

汐見稔幸（白梅学園大学名誉学長）
新保庄三（一般社団法人日本保育者支援協会スーパーバイザー）【編著】　2021年10月刊行予定

子どもと関わる際に保育者がもつべき人権意識について、「子どもの権利」等を取り上げてわかりやすく解き明かし、あわせて保育実践上の具体的なポイントを示す。

●目次案

STEP1　人権を大切にするということ―なぜ子どもの権利をまなぶのか

STEP2　しろう　いかそう　保育者のための子どもの権利

STEP3　子どもを尊重する保育の実践

「音」からひろがる子どもの世界

吉永早苗（東京家政学院大学教授）【著】　2021年７月刊行

音に対する感受性（音感受）の発達に関する基礎知識から、子どもの言葉・表現の中に何を見とるか、保育者自身が感覚を研ぎ澄ますことの大切さ、自然・生活の中の音との関わりまで、エピソード記録も交えて紹介。

●目次案

STEP1　子どもの「音」世界に耳を澄ましてみよう

STEP2　保育の工夫で「音感受」を豊かにのばそう

STEP3　子どもとともに大人も育つということ

〈組見本〉

発達を支える「遊び」づくり

宮田まり子（白梅学園大学准教授）【編著】　2021年11月刊行予定

子どもの「発達」をどうとらえ、どのようなねらいのもと「遊びを通した総合的な指導」を展開していくか、日々の保育の参考となる知識・ヒント・事例をわかりやすくまとめる。

●目次案

STEP1　「遊び」の意味を見つめなおそう

STEP2　「発達」を支える「遊び」をつくろう

STEP3　子どもを見る目をみがこう

「食」をとおして育つもの・育てたいもの

堤ちはる（相模女子大学教授）【編著】　2021年11月刊行予定

子どもをとりまく食生活の実態をもとに、歯や咀嚼機能など身体的発達から、社会的・情緒的発達の支援のヒントまで、エピソード記録や事例等も交えて食育のポイントをわかりやすく紹介。

●目次案

STEP1　子どもの生活と「食」の関わりを見つめなおす
―「食」をとおして育つもの

STEP2　心と体を健やかにはぐくむ 発達段階別「食育」のすすめ

STEP3　「食」をとおして人とつながるたのしさ
―「食」をとおして育てたいもの

＊各巻の目次･刊行月･刊行順は変更する場合があります。　＊イラストのタッチは巻によって異なります。